

## 佐久市立図書館協議会会議録

日時：平成 24 年 3 月 22 日（木）

午後 2 時より

場所：中央図書館 2 階 視聴覚室

### 1. 開 会

### 2. 会長あいさつ

### 3. 会議事項

#### 1) 平成 23 年度 佐久市立図書館事業実施状況について

・事務局：資料 1 に沿って説明

・委 員：おはなし会の回数が昨年と比べ減っているようですが、理由はありますか。

事務局：現時点の資料が 1 月末までの数値となっていますので、2 月 3 月が加わりま  
すので数値が変わります。

・委 員：佐久市の図書館の年間図書購入費はいくらですか。

事務局：年間 1,800 万の予算です。

・委 員：昨年研修に行った高崎市では年間 7,700 万円くらいだと聞いたが、県下にお  
ける状況について知りたい。

事務局：全県下については、長野県のホームページで公表しています。

・委 員：図書館も一つの教育機関であるためしっかり図書購入費は充実してほしい。

・委 員：今回の資料は途中経過であるが、1 年の総括はいつしますか。

事務局：年度が明けたら実施し、次回協議会を 7 月ごろ計画していますのでその折に  
また、ご意見をいただきたいと思います。

・委 員：数字で比較できるものは、前年と対比できるように資料をお願いしたい。

・委 員：図書館は、色々な情報の発信場所でもあるので、情報発信をお願いしたい。

事務局：大切なことですので良い方法を考えてまいります。

・委 員：図書館は本を読む場だけでなく、空いているスペースを活用しての作品展な  
ど行うことでの情報発信にも取り組んでもらえればと考えるが。

事務局：各館で地域の皆さんのお力をお借りしながら実施して参ります。

#### 2) 平成 24 年度佐久市立図書館の事業計画について

・事務局：平成 24 年度 6 つの目標と資料 2 及び 3 について説明。

重点について

1. 図書館登録者及び利用者の増加を最大の目標としたい。

2. 利用者サービスに努める。

3. 子ども読書活動への支援の推進を図る。

4.視覚障害者への読者活動の支援。音訳図書など貸出の検討。

5.図書館ホームページの活用。

6.望月図書館の移転事業。

この6点のほか、移動図書館草笛号の利用促進やブックスタート事業による絵本の受領率の向上、図書館講座の実施など行いたいと計画しています。

・委員：視覚障害者への支援としてデージー図書があり、図書を読む機械購入の補助もあると聞いている。そういったものも活用できればよい。

・委員：CDにより一般のパソコンで聴けるということは承知しているので、それらへの対応について支援できないか。

事務局：上田市の図書館は設備等も進んでいるので、研修をさせていただき今後にかかしていきたい。

・委員：読み聞かせボランティアの組織化ができればと考えるが。

事務局：昨年、準備会をもったが、集まった皆さんより、「もっとお互いの会を知りあうことが必要ではないか」とのご意見をいただいております。

来年度も引き続き準備会として、研修を進めていきたいと考えています。

・委員：視覚障害者への支援として、対面朗読を取り入れられないか。学習障害者にも対面朗読を取り入れている。

・委員：世界最高健康都市として、対面朗読ならいつでもできるのではないか。

事務局：現状では、対面朗読できる部屋がありません。

佐久市では読み聞かせを含め、それらの活動の底辺を広げるために「音読者養成講座」を毎年行っています。毎回参加者も定員オーバーの状況です。卒業された皆さんの活動の場がないといったご意見もありますので、今後、この皆さんの次のステップを考える必要があります。

なお、新望月図書館には対面朗読室を設ける予定であります。

### 3) その他

・委員：気がついた点として、入口の土のうと木に掛けてある駐車場の看板、また、入り口扉の下が腐りかけている。何とかならないか。

事務局：入口の土のうは大雨対策として設置していますが、整理します。

駐車の看板については対応します。

入り口扉につきましては、現在のところ支障をきたしていませんが、計画的整備の中で対応します。

・委員：図書館も古くなってきている、緑の中での図書館はいいなあと感じる。

・委員：本を大切にするためにも、いたずら書きや、破かれた本、切り取られた本など展示し、利用者に本を大切にする啓発をしたらどうか。

事務局：佐久市の図書館でもお話の本がありますので実施します。

また、不明本に苦慮していますので良い対策がありましたら、ご意見をお願いします。

終了：午後16時15分